

ISSN 2759-6923

大磯町郷土資料館年報 第36号

年報

—令和5年度—

2024

大磯町郷土資料館

OISO MUNICIPAL MUSEUM

は じ め に

令和 5 年度大磯町郷土資料館年報を刊行いたします。

令和 2 年度から博物館運営に影響を与え続けていた新型コロナウイルス感染症も、令和 5 年 5 月 8 日をもって感染症法の位置づけが 5 類に指定され、令和 5 年度は、ようやく日常が戻った 1 年となりました。

当館では、新たに大磯町の魅力を発信するため、町内にアトリエを構えた画家を取り上げ、企画展を行うことになりました。今年度は第一弾として、洋画家の三岸節子をテーマとし、作品のみならず画家の愛用品などを展示して、町内で行われた創作活動を想起できるよう、展示に工夫を加えました。次年度以降も、町の総合計画に則り、展示企画を実施する予定です。

旧吉田茂邸の運営については、再建後の公開から 6 年を迎え、より多様な活用が求められるようになりました。利活用については再建当初から様々な御意見をいただいていたのですが、実現できていない事業もあります。博物館施設としての役割を担いながら、より多くの方に注目していただけるよう工夫していく必要があるのかもしれません。

令和 5 年 4 月に改正博物館法が施行され、博物館の役割自体も観光型へシフトしている傾向にあります。しかし、その役割の前提には、教育や学習があると認識しています。今後とも郷土資料館・旧吉田茂邸は、地域の資料や文化にかかわる出来事を調査研究し、広く公開することを目的として活動しますので、引き続き、当館の活動に御理解・御協力をお願いいたします。

大磯町郷土資料館

目 次

〔事業報告〕	
大磯町郷土資料館運営	4
・組織および職員	4
・協議会	4
・予算	4
・観覧者数	5
大磯町郷土資料館施設管理	6
・維持管理	6
・施設使用	6
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理	7
・維持管理	7
・施設使用	7
大磯町郷土資料館学芸活動	7
・企画展	7
・ワークショップ	10
・博物館資料の整備	12
・刊行物	13
・視察・見学対応	14
・取材対応	14
・レファレンス対応	15
・ホームページを活用した情報発信	16
・博物館資料の収集・整備・利用	16
・文献資料収集状況	19
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動	21
・ミニ企画展	21
・講演会	22
・調度品等の整備	22
・博物館資料の整備	22
・刊行物	23
・視察・見学対応	23
・取材対応	23
・レファレンス対応	23
学芸員の調査・研究・普及活動	24
〔研究報告〕	
吉田茂の妻・雪子 平和への思い	
鷹野 真子	32(7)
小田原藩家老「隅の大久保家」の歴代当主と事績	
伊藤 匠	38(1)

事業報告

大磯町郷土資料館運営

■ 組織および職員

教育長	教育部長	生涯学習課長	郷土資料館	主 査／	仲手川 登三男
熊澤 久	大槻 直行	北水 慶一	館長 北水 慶一	主任主事／学芸員	富田 三紗子
				主 事 補／学芸員	鷹野 真子

会計年度任用職員／学芸員	飯野 友紀 (-R6. 3. 31)、中原 園子 (-R6. 3. 31)、村田 聡美
会計年度任用職員／学芸補助員	本田 玲子 (R4. 4. 1-R6. 3. 31)、加藤 さおり (R4. 8. 1-R6. 3. 31)
会計年度任用職員／司 書	今井 沙穂里
会計年度任用職員／自然観察指導員	高山 優美
会計年度任用職員	川下 多恵子、佐藤 瑞香、西田 裕子、花輪 弘枝、若栗 尊子 (-R6. 3. 31)、鈴木 道子、石井道朗

■ 協議会

<委員の構成>

- ・ 委 員 長／近藤 英夫 (学識経験者)
- ・ 副委員長／西川 武臣 (学識経験者)
- ・ 委 員／柴田 紳一 (学識経験者)、古川 元也 (学識経験者)、堤 智 (学校教育関係者)、
中島 美江 (社会教育関係者)、大倉 祥子 (観光関係者)、曾根田 玲子 (観光関係者)、
上野 広子 (社会教育関係者)

<協議会の開催>

- ・ 第 1 回／令和 5 年 8 月 2 日

議題 1	令和 4 年度事業報告について
議題 2	令和 5 年度事業について
- ・ 第 2 回／令和 5 年 12 月 20 日

議題 1	令和 5 年度事業について
------	---------------
- ・ 第 3 回／令和 6 年 2 月 28 日

議題 1	令和 5 年度事業について
議題 2	令和 6 年度事業について
議題 3	旧吉田茂邸モデル実証事業について

■ 予算

<当初予算の推移>

年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
金額	98,941 千円	92,462 千円	88,987 千円	133,457 千円	119,677 千円	72,460 千円

<令和 5 年度歳入決算額 (一部のみ) >

・ 旧吉田茂邸観覧料	9,956,990 円	・ 吉田茂関連製品売上代	573,860 円
・ 旧吉田茂邸刊行物売上代	140,260 円	・ 郷土資料館刊行物売上代	485,520 円
・ 郷土資料館観覧料	431,100 円	・ 「わたしたちの大磯の歴史」売上代	194,000 円

<吉田茂関連製品販売実績> 単位：個

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
バッグ (高マクラ)	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	2	11
バッグ (子沢山)	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	7
バッグ (旧吉田茂邸)	0	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	8
ファイル (セット)	9 (1)	9 (0)	7 (1)	3 (0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	28 (2)
ファイル	- -	- -	- -	18 (5)	36 (17)	30 (13)	25 (1)	57 (26)	82 (35)	26 (8)	35 (9)	15 (4)	324 (118)
チャーム	5	9	6	2	4	2	5	2	0	3	4	0	42
根付け	5	10	5	1	2	2	5	9	6	2	4	6	57
手拭い	2	10	105	5	2	11	6	5	4	3	12	4	169

※ファイルのうち、括弧書きの数字は郷土資料館販売分。

<令和5年度歳出決算額>

事業	郷土資料館 運営事務事業	郷土資料館 維持管理事業	郷土資料館 学芸活動事業	教育普及・ 企画展事業	
金額	1,419,652円	14,608,281円	8,223,261円	1,120,716円	
事業	旧吉田茂邸 運営事務事業	旧吉田茂邸 維持管理事業	旧吉田茂邸 学芸活動事業	大磯ゆかりの画家による アトリエ文化発信事業	計
金額	10,358,690円	7,591,420円	366,709円	2,890,567円	46,579,296円

□職員給与(4人分) 22,722,576円 ■歳出合計 69,301,872円

■ 観覧者数

<郷土資料館観覧者数の推移> 単位：人、日

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	累計(昭和63年～)
入館者数	22,201	11,053	24,091	24,719	22,774	1,064,806
1日平均/開館日数	82/271	64/173	94/257	83/297	78/293	108/9,892

※令和元年度は令和元年10月12日、13日を台風19号のため、令和2年3月7日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年度に続き令和2年6月15日まで、令和3年1月9日から3月21日まで臨時休館

※令和3年度は令和3年7月3日を大雨のため、7月6日から11日までは館内燻蒸のため、8月24日から9月30日までは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

<郷土資料館の月別観覧者数> 単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
入館者数	1,727	2,958	1,466	935	1,342	1,186	
1日平均	69	118	59	47	52	48	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	1,818	3,644	2,163	1,516	2,225	1,794	22,774
1日平均	70	146	95	66	93	69	78

<旧吉田茂邸（郷土資料館別館）の月別観覧者数> 単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
観覧者数	大人(個人)	1,370	2,164	1,144	895	829	974		
	大人(団体)	80	318	452	106	73	145		
	中学生・高校生(個人)	19	50	9	16	37	13		
	中学生・高校生(団体)	0	0	0	0	0	0		
	小学生以下	25	205	14	33	53	24		
	障がい者/介護者	52	118	44	35	22	31		
	減免対象者	67	42	61	28	29	79		
計		1,613	2,897	1,724	1,113	1,043	1,266		
1日平均		65	116	69	43	40	51		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
観覧者数	大人(個人)	1,528	2,040	1,109	1,200	1,469	1,532	16,254	
	大人(団体)	789	1,078	113	41	325	188	3,708	
	中学生・高校生(個人)	8	19	18	10	27	35	261	
	中学生・高校生(団体)	10	0	0	0	0	0	10	
	小学生以下	103	49	29	24	55	64	678	
	障がい者/介護者	67	109	70	48	89	52	737	
	減免対象者	11	26	45	4	3	8	403	
計		2,516	3,321	1,384	1,327	1,968	1,879	22,051	
1日平均		97	133	60	58	82	72	74	

大磯町郷土資料館施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託/ (株) 湘南県央サービス
- ・警備委託/ (株) 全日警 横浜支社
- ・昇降機保守委託/ ダイコー (株) 横浜営業所
- ・敷地管理委託/ (財) 神奈川県公園協会
- ・中央監視装置保守点検委託/ 日本電技 (株) 横浜支店
- ・空調機器給水設備保守委託/ (株) 郵生
- ・自家用電気工作物保守委託/ 荻野電気管理事務所
- ・消防用設備保守委託/ (株) 足柄防災
- ・自動ドア保守委託/ (株) 神奈川ナブコ 厚木支店
- ・燻蒸業務委託/ 関東港業 (株) 横浜営業所

<修繕>

- ・多目的トイレ改修工事/ (有) 山本建設
- ・東蔵照明器具改修工事/ 釜津田電機商会
- ・誘導灯器具交換/ (株) 足柄防災
- ・エレベーター非常用バッテリー交換/ ダイコー (株)

■ 施設使用

<施設使用月別件数> 単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研修室	3	3	4	2	2	0	2	3	2	4	3	3	31

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／高橋産業（株）
- ・昇降機保守委託／（株）日立ビルシステム 横浜支社
- ・消防用設備保守委託／モリタ宮田工業（株）
- ・木製建具調整・木部全体点検委託／松井建設（株）
- ・警備委託／（株）全日警 横浜支社
- ・空調設備保守点検委託／（株）郵生
- ・敷地管理委託／（財）神奈川県公園協会

<修繕>

- ・食堂室内機ファンベルト交換／（株）郵生

■ 施設使用

<施設使用月別件数> 単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研修室	2	0	0	1	3	0	0	0	1	2	0	1	10
食堂	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
金の間	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
全館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

大磯町郷土資料館学芸活動

■ 企画展

春季企画展「小学校開校 150 年記念～学び舎の歴史～」

期 間／令和 5 年 4 月 22 日（土）～6 月 11 日（日）

開場日数／42 日間

会 場／郷土資料館 企画展示室

出品点数／約 150 点

料 金／無料

観覧者数／4, 215 人

趣 旨／現在の磯町には、大磯小学校と国府小学校の二つの小学校があり、いずれも、日本における近代教育の始まりである明治 6 年（1873）の学制施行によって開校した、歴史ある学校である。学制施行及び両校の開校 150 年を記念して、町内の学校史をテーマとする企画展を開催する。

内 容／大磯小学校及び国府小学校を中心とした大磯町内の学校の歴史を、郷土資料館が所蔵する関係資料を展示することによって紹介した。



(1) 学校の歴史

壁面 2 に町内の学校の歩みを紹介するパネルを設置し、視覚的に学校の変遷を理解できるよう工夫した。

(2) 昔の学校あれこれ

展示ケース B 及び昇降台にて、明治から大正、昭和 10 年代頃までの学校の様子を紹介した。卒業アルバムや学校での勉強内容、教科書、教材、机などの備品、校舎の変遷に関する資料を展示した。

(3) 小学校だけじゃない！～学び舎の数々

展示ケース A にて、小学校以外の中学校や幼稚園などの資料を展示し、その歴史を紹介した。

(4) 伊藤博文、吉田茂…著名人と学校

壁面1にて、大磯の特徴とも言える著名人と学校の関わりを、関係する資料を展示して紹介した。

〔関連行事〕

展示解説

日 時／令和5年5月5日（金・祝）、5月28日（日）、6月11日（日）

14時00分～14時30分

場 所／郷土資料館 企画展示室

参加者数／1回目：8人、2回目：4人、3回目：約20人

内 容／担当者による展示解説を行った。

（担 当）富田

企画展「大磯の風土が育んだ・三人の憧憬～青磁・竹芸・写真それぞれの表現～」

期 間／令和5年11月2日（木）～12月10日（日）

開場日数／33日間

会 場／郷土資料館 企画展示室・休憩室

出品点数／約50点

料 金／無料

観覧者数／4,862人

趣 旨／大磯町は大磯丘陵と相模湾に囲まれ、自然豊かな風土を持つ。そのような環境に育ち、芸術界に活躍する三人の作家にご協力いただき、彼らの作品を通して大磯町という地域環境の豊かさを紹介する。

内 容／竹芸家・藤塚松星氏、陶芸家・川瀬忍氏、写真家・増尾峰明氏の作品を展示し、業績を紹介した。



〔関連行事〕

ギャラリートーク「大磯の風土が育んだ・三人の憧憬トークセッション」

日 時／令和5年11月5日（日）13時30分～15時00分

場 所／郷土資料館 研修室

参加者数／122人

内 容／出品者3人によるトークセッション。

（担 当）北水・富田・鷹野

アトリエ開設60年記念企画展「三岸節子と大磯」

期 間／令和6年1月27日（日）～2月25日（土）

開場日数／25日間

会 場／郷土資料館 企画展示室

出品点数／約40点

料 金／大人500円、中高生200円

観覧者数／986人

趣 旨／洋画家の三岸節子は、1964（昭和39）年に、大磯にアトリエを構えた。三岸は、「私は大磯に移り住んで太陽の画家となった」と自著に記し、風景画への開眼について特筆している。1968（昭和43）年から1989（平成元）年までは、南仏カーニュやブルゴーニュのヴェロンを活動の場としたが、帰国後は大磯に戻り、画業を続けた。三岸節子の業績とともに、人柄や大磯での暮らしぶりについて展示を通して紹介する。

内 容／大磯で描いた作品を中心に展示を行う。また、愛用したパレットなどの画材をあわせて展示する。



〔関連行事〕

講演会

日 時／令和6年2月4日（日）13時30分～15時30分

場 所／郷土資料館 研修室

講 師／三岸 太郎 氏、一宮市三岸節子記念美術館 野田 路子 氏

参加者数／121 人

内 容／三岸節子の御令孫・三岸太郎氏と野田路子氏の対談形式で、大磯のアトリエにおける三岸節子の作画活動や暮らし、家族から見た三岸節子を御紹介いただいた。

〔関連商品の販売〕

一宮市三岸節子記念美術館及び高輪画廊が販売する関連商品の販売を受託した。一宮市三岸節子記念美術館からは、図録、クリアファイル、絵葉書、缶バッジの販売を受託し、総点数 427 点、94,930 円（内町収入分は 15,440 円）の売上げがあった。高輪画廊からは、一筆箋、絵葉書の販売を受託し、総点数 100 点、35,300 円（内町収入分は 7,060 円）の売上げがあった。

（担 当）北水・富田

ミニ企画展「大磯の災害—関東大震災から 100 年—」

期 間／令和 5 年 8 月 2 日（水）～10 月 31 日（火）

開場日数／76 日間

会 場／郷土資料館 廻廊

出品点数／約 20 点

料 金／無料

観覧者数／4,346 人

趣 旨／令和 5 年 9 月 1 日、関東大震災から 100 年を迎える。このことを契機として郷土資料館が作成した大磯の災害に関するポスターを展示し、災害の記憶の継承及び防災意識を啓発する。

内 容／平成 24 年度に実施した「大磯の災害」展の内容をまとめたポスターの内、震災に関するポスターを展示する。また、同展にて作成した、関東大震災体験者の証言動画を放映する。危機管理課及び大磯町災害救援ボランティアの会によるハザードマップ、防災グッズ等を展示する。

〔関連行事〕

講演会「大正関東地震から 100 年～地震に備える～」

日 時／令和 5 年 8 月 20 日（日）14 時 00 分～16 時 00 分

場 所／郷土資料館 研修室

講 師／横浜地方気象台防災管理官 松井 正人 氏

参加者数／48 人

内 容／大正関東地震の被害や地震が発生したメカニズムを振り返り、今後の巨大地震への備えについて講義した。

（担 当）富田

ミニ企画展「大磯の鳥 アオバトの事実」

期 間／令和 6 年 2 月 2 日（金）～7 月 31 日（水）

開場日数／180 日間

会 場／郷土資料館 廻廊

出品点数／約 14 点

料 金／無料

観覧者数／10,832 人

趣 旨／大磯町の照ヶ崎海岸にはアオバトの群れが飛来する。大磯町民にとって身近で見ることのできる野鳥だが、照ヶ崎海岸に来ることには様々な理由がある。今回は展示を通して、アオバトの形態的特徴、生態、大磯までの移動ルート、照ヶ崎海岸へ飛来する要因などを紹介する。

内 容／「大磯の鳥 アオバトの事実」ポスター 9 枚を、郷土資料館廻廊に掲示する。また、関連資料として、郷土資料館が所蔵するアオバト関係資料数点を展示ケース内にて展示する。

〔関連行事〕

アオバト観察会

アオバトは大磯で見られる特徴的な生き物である。アオバトの生態に触れ、生き物とその生息地の関係を知ること、自然環境について興味を深めるきっかけとする。

期 日／令和5年7月8日（土）
 場 所／照ヶ崎海岸
 講 師／こまたん 齋藤 常實 氏、金子 典芳 氏
 参加者数／49人
 内 容／望遠鏡を使って、アオバトの海水吸飲の様子や形態を観察する。
 （担 当）村田

大磯自然発見コーナー

趣 旨／大磯町内で採集できる自然資料などを館内に展示し、自然観察の参考となる情報を提供する。自然環境に関心が高めるきっかけつくりにつなげる。

〔第1回〕「海の宝石 相模湾のウミウシ」

期 間／令和5年4月26日（水）～7月30日（日）
 出品点数／約20点
 内 容／相模湾に生息する生き物としてウミウシを取り上げ、形体や色彩の違いや食性などを紹介する。

〔第2回〕「海の教室 参加者作品展」

期 間／令和5年11月2日（木）～令和6年1月11日（水）
 出品点数／34点
 内 容／「海の教室」に参加した参加者の作品を紹介する。

〔第3回〕「相模湾の生き物」

期 間／令和6年1月12日（木）～5月2日（木）
 出品点数／13点
 内 容／相模湾に生息する様々な生き物の一部を紹介する。
 （担 当）高山・村田

■ ワークショップ

<古文書裏打クラブ>

期 日／令和5年4月22日（土）、5月20日（土）、6月17日（土）、7月22日（土）、8月19日（土）、9月16日（土）、10月21日（土）、11月18日（土）、12月16日（土）、令和6年1月20日（土）、2月17日（土）、3月16日（土）
 場 所／郷土資料館 研修室
 会 員 数／15人
 活動内容／裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵している古文書の裏打ちを行うワークショップ。博物館資料の整理というボランティア的な性格をもつ活動として位置づけ、平成16年度から継続している。活動内容は、昨年度に引き続き、襖に下張りされていた古文書などの資料化を進める。なお、会員は随時募集し、本年度は現時点で4名が入会した。

参加者数／ 単位：人

開催日	4/22	5/20	6/17	7/22	8/19	9/16	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/16	計
参加者数	13	14	15	12	10	9	12	14	11	11	11	14	146

（担 当）富田・鷹野

<古文書解読クラブ>

期 日／令和5年4月8日（土）、5月6日（土）、6月3日（土）、8月5日（土）、9月2日（土）、10月7日（土）、11月4日（土）、12月2日（土）、令和6年1月6日（土）、2月3日（土）、3月2日（土）
 ※7月は燻蒸作業のため休会

場 所／郷土資料館 研修室
 会 員 数／11人
 活動内容／郷土資料館が所蔵する古文書を会員と共に解読することにより、大磯の歴史を学び、古文書資料の活用を図ることを目的として、平成24年度から毎月第一土曜日を原則として活

動を始めた。町指定文化財である大磯宿小島本陣資料の休泊帳を解読し、翻訳文を刊行することを目指している。また、引き続き、会員有志で毎週金曜日の活動を行い、大正期の
大磯町の助役日誌を解読している。本年度は会員を募集せず、年度中2名退会した。

参加者数／ 単位：人

開催日	4/8	5/6	6/3	8/5	9/2	10/7	11/4	12/2	1/6	2/3	3/2	計
参加者数	9	8	7	8	8	7	6	6	7	7	9	82

(担 当) 富田

<写真整理クラブ>

期 日／令和5年4月16日(日)、5月11日(木)・25日(木)、6月8日(木)・22日(木)、7月13日(木)・20日(木)、8月10日(木)・24日(木)、9月7日(木)・21日(木)、10月12日(木)・26日(木)、11月9日(木)・23日(木)、12月7日(木)・21日(木)、令和6年1月11日(木)・25日(木)、2月8日(木)・22日(木)、3月7日・22日(木)

場 所／郷土資料館 研修室

会 員 数／4人

活動内容／郷土資料館が所蔵する写真を会員と共に整理し、資料の活用を図ることを目的として、平成28年度から毎月第二、第四日曜日を原則として活動を始めた。今年度も引き続き、町広報担当者が撮影した写真のフィルムをスキャンし、デジタル化する。また、必要に応じてフィルムの清掃を行う。ネガフィルムのアルバム全28冊の内、18冊目(資料番号N18)まで、フィルムをデジタル化した。なお、5月から参加者及び担当者の都合により原則第二、第四木曜日に活動することになった。本年度は会員を募集しなかった。

※参加者の興味関心に応じて、古文書解読クラブの有志も交えて境界石調査を実施している。境界石は町内に設置された別荘等の敷地を示す石杭のこと。資料館所蔵のものが未調査であったため、有志で調査を開始した。5月11日(木)、6月8日(木)、7月13日(木)、8月10日(木)、9月7日(木)、10月12日(木)、11月9日(木)、12月7日(木)、1月11日(木)・25日(木)に実施し、6月8日は写真整理クラブの会員が欠席したため、参加者数が0人になっている。

参加者数／ 単位：人

開催日	4/16	5/11	5/25	6/8	6/22	7/13	7/20	8/10	8/24
参加者数	2	5	4	0	3	3	3	3	3
開催日	9/7	9/21	10/12	10/26	11/9	11/23	12/7	12/21	1/11
参加者数	4	3	5	5	4	4	4	4	4
開催日	1/25	2/8	2/22	3/7	3/21	計			
参加者数	3	4	3	4	3	80			

(担 当) 富田

<海の教室>

特定の学問分野にかかわらず「海」をテーマに様々なことを体験し、楽しみながら海岸環境や海産生物についての知識を深めることを目的に平成12年度から実施している。

「楽しい海藻おしばづくり」

期 日／令和5年7月26日(水)

場 所／郷土資料館 研修室

参加者数／35人

	大人	子ども
午前	8	13
午後	4	10
計	12	23

内 容／現在全国的に磯焼けなど藻場が減少している。海藻の大切さ、海の森の大切さ、陸の森と海の森のつながりなど、DVD教材を使用し、海の環境保全の大切さを解説する。その後照ヶ崎海岸をはじめ神奈川県浜辺で拾った海藻を使った海藻おしばづくりを行う。

(担 当) 高山

「海の漂着物で君だけの作品を作ろう」

期 日／令和5年8月3日（木）

場 所／郷土資料館 研修室

参加者数／17人（大人7人、子ども10人）

内 容／漂着物には自然のもの、人工のもの、海のもの、陸のものなどがある。漂着物を知ること
で海の中には陸からでは見ることが出来ない生き物がいることや人の関わった様々な
ものが流れ着くことを知ることが出来る。人間が出した物が自然界に影響を与えていること
を知り、身近な海の環境に目を向けるきっかけとする。また、実際に大磯の海岸で拾うこ
とのできる漂着物を使って作品を作る。

（担 当）村田

「ブルーカーボンって何だろう？海藻の万華鏡づくり」

期 日／令和5年8月23日（水）

場 所／郷土資料館 研修室

参加者数／47人

	大人	子ども
午前	6	16
午後	9	16
計	15	32

内 容／各地方自治体がブルーカーボンへの取り組みを行っているが、まだ「ブルーカーボン」と
いう言葉を知らない方も多し。この講座では、海藻の万華鏡を作ることをきっかけに、海
洋性植物が二酸化炭素を吸収していること（ブルーカーボン）を講義し、SDGs13・14・15
について理解を深める。

（担 当）高山

「ちりめんモンスターを探せ」

期 日／令和6年3月27日（水）

場 所／郷土資料館 研修室

参加者数／3人（大人1人、子ども2人）

内 容／しらすやしらす漁、チリメンジャコについて講話した後、ちりめんモンスターの同定を行
い、ちりめんモンスターコレクションを参加者同士で披露した。

（担 当）高山

■ 博物館資料の整備

<資料整備委託>

映像フィルムデジタル化委託1

業務内容／16ミリフィルム「大磯」「大磯駅前」のデジタル化

契約期間／令和5年6月13日～8月31日

請 負 者／（株）東京光音

映像フィルムデジタル化委託2

業務内容／1/2統一型オープンリールテープ国府小学校タイムカプセル保管映像のデジタル化

契約期間／令和5年9月21日～10月29日

請 負 者／アスプレス（株）

映像フィルムデジタル化委託3

業務内容／1/2統一型オープンリールテープ及び8ミリフィルム国府小学校及び大磯小学校タイムカ
プセル保管映像のデジタル化

契約期間／令和5年11月28日～令和6年2月29日

請 負 者／（有）レトロエンタープライズ

<歴史資料の整理>

平成 30 年度から、歴史資料を段階的に整理することとし、整理作業を進めている。本年度は、次のとおり整理を進めた。

文献資料（古文書等）

- ・適宜、文献資料として整理した資料の目録を追加した。

受入番号	資料群名	点数	受入番号	資料群名	点数
2014-1101	宮代梅太郎家旧蔵資料	35	2016-0505	坂井孝明家旧蔵資料	437
2015-0202 他	中村藤雄家旧蔵資料	1,085	2016-0705	清水弘子家旧蔵資料	1
2015-0310	旧国府町行政資料	1,337	2016-0805	張博書額裏張り資料	43
2015-0401	伊東宗兵衛家文書	21	2017-0108	諸品注文帳	1
2015-0511	鍋島家資料	19	2017-0703	国府幼稚園文書	95
2016-0201	植田謙吉家旧蔵資料	91	2016-0705	清水弘子家旧蔵資料	1

コレクション資料

- ・吉田茂関係資料を新たに 20 点受け入れ、所蔵点数が 4,661 点になった。
- ・吉田茂関係資料の内、吉田家旧蔵資料（受入番号 2017-0309）の書簡資料 3 点の翻刻作業を進めた。
- ・川瀬竹春関係資料を新たに 2 点受け入れ、所蔵点数が 9 点になった。
- ・鳴立庵関係資料を新たに 1 点購入し、所蔵点数が 1,761 点になった。
- ・安田鞞彦関係資料を新たに 1 点購入し、所蔵点数が 14 点になった。
- ・山本丘人関係資料を整理した。総点数 275 点。
- ・野島嘉章関係資料を整理した。総点数 183 点。

美術品

- ・絵画を新たに 2 点受け入れ、所蔵点数が 351 点になった。
- ・その他貴重資料を新たに 5 点受け入れ、所蔵点数が 33 点になった。

絵葉書

- ・新たに 7 点受け入れ、所蔵点数が 949 点になった。

写真

- ・ホームページの収蔵資料データベースに、大磯町広報担当撮影写真の画像を 38 シリーズ公開した。公開した画像の件数は、計 75 シリーズ。

映像

- ・ホームページの収蔵資料データベースに、映像「大磯での夏休み」を公開した。
（担当）富田・鷹野・飯野・中原・本田・加藤

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・企画展『三岸節子と大磯』図録 A4 判 32 頁 1,000 部（令和 6 年 1 月刊）
- ・資料館資料 22『大磯町助役日誌』（大正八年） A4 判 84 頁 500 部（令和 6 年 3 月刊）
- ・別荘絵地図『大磯に別荘を構えた人々』 B2 判 500 部（令和 6 年 2 月刊）

<チラシ・パンフレット>

- ・春季企画展『小学校開校 150 年記念』チラシ A4 判両面 10,000 部（令和 5 年 4 月刊）
- ・春季企画展『小学校開校 150 年記念』解説資料 A4 判 4 頁 500 部（令和 5 年 4 月刊）
- ・企画展『大磯の風土が育んだ・三人の憧憬』チラシ A4 判両面 10,000 部（令和 5 年 10 月刊）
- ・企画展『大磯の風土が育んだ・三人の憧憬』ポストカードセット A5 判 700 部（令和 5 年 10 月刊）
- ・企画展『三岸節子と大磯』チラシ A4 判両面 10,000 部（令和 5 年 11 月刊）
- ・企画展『三岸節子と大磯』ポスター A1 判片面 500 部（令和 5 年 11 月刊）

■ 視察・見学対応

<視察・見学の月別件数> 単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見 学	0	1	0	0	2	1	3	2	1	2	7	1	20

<見学対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・Manabo-Labo／8月3日／15人（村田）
- ・令和5年度大磯町新採用等教職員夏季研修会／8月4日／17人（北水）
- ・高麗 1300／10月12日／25人（富田）
- ・中新田小学校区ふれあい推進委員会／10月24日／20人（鷹野）
- ・町田のたまのよこやまガイドの会／10月26日／14人（富田）
- ・川瀬忍氏関係者／11月22日／7人（富田）
- ・帝京大学小山俊樹ゼミ／11月25日／17人（鷹野）
- ・鎌倉検定学びの会／12月2日／9人（鷹野）
- ・おかみゆき町議会議員／1月11日／3人（國見）
- ・神明町福祉推進委員会／1月27日／10人（富田）
- ・聖ステパノ学園／2月2日／10人（鷹野・村田）

■ 取材対応

<刊行物>

- ・神奈川新聞 令和5年5月掲載「春季企画展『小学校開校150年記念』紹介」（富田）
- ・タウンニュース 令和5年5月19日掲載「小学校の150年を辿る」（富田）
- ・タウンニュース 令和5年6月17日取材「新型コロナウイルス感染症関連資料の収集について」（富田）
- ・タウンニュース 令和5年6月23日掲載「牧野富太郎の活動を本に」
- ・朝日新聞 令和5年6月28日取材「大磯の海水浴場について」（富田）
- ・タウンニュース 令和5年7月7日掲載「コロナ禍を歴史に残す」（富田）
- ・タウンニュース 令和5年9月1日掲載「被害知り防災に繋ぐ」（富田）
- ・神奈川新聞 令和5年9月5日掲載「資料館ウェブサイト公開『100年前の大磯・小見助役の一日』紹介」（富田）
- ・『月刊望星』 令和5年9月17日取材「高田保に関する特集記事」（富田）
- ・読売新聞 令和5年10月7日掲載「湘南の地名について」（北水）
- ・神奈川新聞 令和5年10月27日対応「『大磯の風土が育んだ、三人の憧憬展』の紹介」（富田・鷹野）
- ・朝日新聞 令和5年11月1日対応「『大磯の風土が育んだ、三人の憧憬展』の紹介」（富田）
- ・建通新聞 令和5年11月8日対応「湘南の地名について」（富田）
- ・信濃毎日新聞 令和5年11月13日～16日対応「島崎藤村と左義長について」（北水・富田）
- ・ネクスコ東日本広報誌 令和6年1月17日対応「大磯町内の歴史について」（富田）
- ・東京新聞 令和6年2月12日「企画展『三岸節子と大磯』の紹介」（富田）

<テレビ・ラジオ>

- ・ケーブルテレビ『情報カフェ！湘南館ワイド（令和5年5月2日初回放送）』『春季企画展『小学校開校150年記念』紹介』（富田）
- ・ケーブルテレビ『情報カフェ！湘南館ワイド（令和5年9月6日初回放送）』『ミニ企画展『大磯の災害－関東大震災から100年－』の紹介』（富田）
- ・ケーブルテレビ『情報カフェ！湘南館ワイド（令和5年11月7日初回放送）』『『大磯の風土が育んだ、三人の憧憬展』ギャラリートークの紹介』（鷹野）
- ・NHK ラジオ横浜 令和6年1月10日対応「企画展『三岸節子と大磯』の紹介』（鷹野）

<ウェブサイト>

- ・女子美術大学 令和6年2月8日公開「大磯町郷土資料館にて企画展『三岸節子と大磯』が開催中です」(富田)
- ・Yahoo! JAPAN クリエイターズプログラム 令和6年2月19日公開「アトリエ開設60年記念企画展『三岸節子と大磯』」(富田)

■ レファレンス対応

- ・令和5年4月6日／中川隣之輔について／個人(富田)
- ・令和5年4月12日／愛宕神社の靖献碑について／個人(富田)
- ・令和5年4月30日／西小磯の切通について／個人(鷹野・飯野)
- ・令和5年4月30日／西行法師や虎御前の調査について／個人(飯野)
- ・令和5年5月11日／黒岩城と本多信親について／個人(鷹野)
- ・令和5年5月14日／滄浪閣の杉戸絵について／印南町文化協会(富田)
- ・令和5年4月29日～5月14日／大磯町青年学校について／個人(富田)
- ・令和5年5月16日～17日／相州大磯駅全図について／個人(鷹野)
- ・令和5年5月16日／安田鞞彦の書簡の解説について／個人(鷹野)
- ・令和5年5月16日～19日／嶋立庵の扁額について／個人(富田)
- ・令和5年6月11日／キヌガサタケについて／個人(村田)
- ・令和5年6月14日／大磯小学校のクスノキについて／個人(富田)
- ・令和5年6月20日／城山荘が名古屋鉄道に売却され県有となる経緯について／個人(富田)
- ・令和5年6月29日／大磯の沖にある廃潜水艦について／個人(鷹野)
- ・令和5年7月13日／カジイチゴの自生について／個人(村田)
- ・令和5年7月19日／近藤翁頌徳碑について／個人(鷹野)
- ・令和5年7月22日／西郷従道別邸の石垣について／個人(富田)
- ・令和5年8月2日／東の池に繁茂している植物について／個人(村田)
- ・令和5年8月4日／郷土資料館所蔵の「万祝」について／千葉県立中央博物館(鷹野)
- ・令和5年8月6日／大磯の地名の由来について／個人(鷹野)
- ・令和5年8月10日／西小磯老人憩いの家敷地内の御嶽社について／個人(富田)
- ・令和5年8月10日／高麗寺関連論文の典拠である一次資料について／個人(富田)
- ・令和5年8月30日／斎藤亀次郎の別荘位置について／個人(鷹野)
- ・令和5年9月21日／西小磯の徳本名号塔について／個人(鷹野)
- ・令和5年9月24日／坂田道のサーフボードについて／個人(富田)
- ・令和5年10月18日／コレクションポリシーについて／相模原市立博物館(富田)
- ・令和5年10月25日／寄贈品の確認について／個人(富田)
- ・令和5年11月10日／郷土資料館周辺の森林に生息する動物について／個人(村田)
- ・令和5年11月22日／城山荘の完成年について／個人(富田)
- ・令和5年11月28日／化粧坂にある一里塚について／個人(富田)
- ・令和5年11月12日～17日／慶覚院の移転について／個人(富田・鷹野)
- ・令和5年12月23日／資料館展示の土器等について／個人(國見)
- ・令和5年12月27日／チャンチャン横丁について／個人(富田)
- ・令和6年1月5日／諏訪神社の大松について／個人(鷹野)
- ・令和6年1月11日／先祖調査の協力依頼／個人(富田)
- ・令和6年1月16日／左義長の呼称、飾り、七夕との関係について／個人(富田)
- ・令和6年1月24日／馬場台遺跡出土弥生土器の熟覧／元静岡県教育委員ほか(國見)
- ・令和6年1月27日／西小磯の稲荷講について／個人(鷹野)
- ・令和6年1月30日／秀吉小田原征伐時に係る質問／個人(富田)
- ・令和6年2月4日／明治39年の大磯町の現在地特定について／個人(富田)
- ・令和6年2月16日／捕獲アライグマの対応について／個人(村田)
- ・令和6年2月18日／大磯字後谷原所在火葬場の現状確認／調査研究者(國見)
- ・令和6年2月22日／照が崎海岸の変化との原因について／個人(村田)
- ・令和6年3月6日／中川良知の雅号について／個人(富田)

- ・令和6年3月10日／馬場台遺跡、祇園塚遺跡の所在地と性格ついて／個人（國見）
- ・令和6年3月15日／明治期 常宮周宮両内親王下 写真について／惑星社（鷹野）

■ ホームページを活用した情報発信

<ホームページの更新>

- ・休館情報を公開した。
- ・収蔵資料データベースで公開する資料を追加した。
- ・「100年前の大磯～小見助役の一日～」を更新した。

<ブログの更新>

- ・年間を通して、郷土資料館は17回、旧吉田茂邸は3回更新した。

<SNSの利用>

- ・X（旧 Twitter）は、年間を通して129回投稿し、962件の反応があった。フォロワー数は1,405件。
- ・Facebook は、年間を通して123回投稿し、763件の反応があった。フォロワー数は402件。
- ・Instagram は、年間を通して74回投稿し、1,680件の反応があった。フォロワー数は272件。

※フォロワー数は、令和6年5月5日確認。

■ 博物館資料の収集・整備・利用

<寄贈資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	寄贈者
2023-0401	R5. 4. 4	絵葉書 ほか	4	高木知己
2023-0501	R5. 5. 13	山本丘人関係資料	一括	山本由美子
2023-0503	R5. 5. 26	吉田茂勲章 ほか	15	吉田暁子
2023-0504	R5. 5. 28	写真（大磯小学校航空写真 ほか）	3	仲川元秋
2023-0601	R5. 6. 1	絵葉書	1	高木知己
2023-0603	R5. 6. 25	古文書・版本	一括	西海誠美
2023-0801	R5. 8. 2	写真	1	仲川元秋
2023-0901	R5. 9. 5	大正大震災誌	1	渡邊正
2023-1001	R5. 10. 18	日傘	1	長谷川信子
2023-1101	R5. 11. 16	大磯アカデミー・ハウス絵葉書	4	鷹野真子
2023-1102	R5. 11. 21	ハンテンほか	4	露木雅美
2023-1204	R5. 12. 15	貝標本	一括	清水光子
2023-1204	R5. 12. 15	サケツボ	1	清水光子
2023-1205	R5. 12. 26	写真	一括	大竹章夫
2024-0101	R6. 1. 23	中郡学童手帳(国府小成績表)	1	露木雅美
2024-0101	R6. 1. 23	卒業記念写真帖	1	露木雅美
2024-0302	R6. 3. 7	陸軍写真	1	添田良雄
2024-0302	R6. 3. 15	サオバカリ	1	添田良雄
2024-0303	R6. 3. 19	念仏講資料	1	山口進
2024-0308	R6. 3. 26	大磯宿模型	1	大磯町商工会

<移管資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	移管元
2023-0502	R5. 5. 18	写真「東海道の一風景」	1	政策課
2023-1002	R5. 5. 25	絵画、こけし	7	大磯小学校
2023-1103	R5. 11. 21	オープンリールテープ、8ミリフィルム	24	大磯小学校
2023-1104	R5. 11. 21	オープンリールテープ	5	国府小学校
2024-0301	R6. 3. 6	扁額	1	国府中学校

No.	受入年月日	資料名	数量	移管元
2024-0301	R6. 3. 6	壺	1	国府中学校
2024-0309	R6. 3. 14	吉田茂杯	2	大磯中学校
2024-0309	R6. 3. 14	校旗	1	大磯中学校
2024-0309	R6. 3. 14	扁額（吉田茂書）	1	大磯中学校
2024-0309	R6. 3. 14	五彩壺（二代川瀬竹春作）	1	大磯中学校

<購入資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	購入先
2023-0602	R5. 6. 20	安田鞞彦短冊	1	福地書店
2023-0802	R5. 8. 31	書籍『ノヤキの伝承と変遷』	1	(有) 岩田書院
2023-1203	R5. 12. 2	短冊(加舎白雄筆)	1	福地書店
2024-0304	R5. 3. 29	書籍『サンフランシスコと日本外交』	1	(株) 吉川弘文館
2024-0305	R5. 3. 29	書籍『引揚エリートと戦後沖縄の再編』	1	(株) 不二出版
2024-0306	R6. 3. 31	書籍『朝鮮通信使をもてなした料理』	1	(株) 明石書店
2024-0307	R6. 3. 31	書籍『本陣の研究』	1	(有) 南海堂書店

<除籍資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	寄贈者等
1989-0202	H1. 2. 7	ナガモチ	1	石井幸太郎
1996-0504	H8. 5. 28	公図	359	税務課

<寄託資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	寄託者
2	S63. 6. 1	山高帽	一括	西小磯東区長
5	S63. 9. 2	四季耕作図 他	11	個人
16	H1. 12. 9	子ども会旗・七夕資料	一括	西小磯西子ども会
17	H1. 8. 8	菊池重三郎関係資料	1,510	個人
22	H4. 4. 1	稲荷講資料	一括	個人
23	H4. 4. 1	雛人形	一括	個人
28	H5. 7. 22	吉田茂杯 他	5	大磯中学校
30	H6. 4. 12	掛軸 他	一括	西小磯東区長・西小磯西区長
32	H7. 9. 12	獅子頭	2 (1 対)	裡道区長
35	H13. 7. 17	屏風 他	一括	南本町区長
37	H15. 4. 1	木造神像群	12	高来神社
39	H21. 4. 17	扁額 他	1	国府中学校
40	H21. 12. 24	伊藤博文書幅	1	個人
41	H22. 2. 1	大久保家資料	一括	個人
43	H23. 6. 29	掛軸	1	個人
44	H26. 8. 12	脇差	1	個人
45	H27. 3. 6	鈴木芳如関係資料	156	個人
46	H27. 4. 16	画幅「七福神」 他	2	個人
48	H27. 8. 4	わきざし 他	8	個人
49	H27. 8. 4	わきざし	1	個人
50	H28. 6. 29	袖がらみ 他	2	個人
51	H28. 4. 5	杉戸絵 他	10	国土交通省関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
52	H28. 10. 13	国府祭 鷺舞資料	一式	六所神社
53	H29. 7. 13	城山荘関係資料	57	個人

No.	受入年月日	資料名	数量	寄託者
54	H29. 10. 26	招仙閣関係資料	26	東光院
55	H29. 1. 5	日本国憲法草案	2	個人
56	H30. 9. 9	生沢二宮家資料	一括	個人
57	R2. 1. 7	安田鞞彦宛吉田茂書簡	一括	個人
58	R2. 3. 31	七賢堂関連資料	17	平塚土木事務所
59	R3. 9. 30	中島湘煙書簡	1	個人

※寄託期間は最長2年とし、2年以降は更新を行う。現在の寄託期間は、令和6年3月31日まで。

<資料の館外貸出>

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
松本順人形	1	企画展示	R5. 6. 1 ～R5. 9. 15	渋谷区立松濤美術館
16ミリフィルム 「大磯」「大磯駅前」	2	映像フィルムデジタル化委託	R5. 6. 22 ～R5. 8. 31	(株)東京光音
随神、屏風、掛け軸	4	高来神社夏季例大祭	R5. 7. 13 ～R5. 7. 19	南本町区
冊子「大磯のすまい」	1	伊藤博文邸参考資料	R5. 7. 13 ～R5. 8. 2	個人
獅子頭	2	高来神社夏季例大祭	R5. 7. 15 ～R5. 7. 16	裡道区
学校机、いす ほか	39	大磯小学校 PTA 行事	R5. 10. 4 ～R5. 10. 11	大磯小学校 P T A
堂後下横穴墓群 2号墓 直刀片ほか	3	資料保存委託及び資料確認	R5. 10. 30 ～R6. 3. 8	(株)東都文化財保存研究所
令和4年度企画展 作成パネル	3	大磯まつりでの展示	R5. 11. 8 ～R5. 11. 14	産業観光課
八坂神社祭礼 鎌倉ばやしのVHS	1	お囃子の研究	R5. 11. 12 ～R6. 1. 31	個人
絵はがき	138	大磯写真祭	R5. 11. 14 ～R5. 11. 28	個人
吉田茂関係資料	1	調度品制作	R5. 11. 21 ～R5. 11. 30	杉山アート
谷口吉郎書簡 ほか	4	企画展示	R5. 11. 28 ～R6. 6. 15	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館
DVD「吉田茂 大磯を 愛した宰相」	1	視聴覚資料	R6. 2. 1 ～R6. 2. 20	個人
伊藤博文掛軸 ほか	5	白岩神社三月例大祭	R6. 3. 2 ～R6. 3. 3	個人

<資料の特別利用>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
研究・学術	3	3	2	0	2	1
刊行物掲載	2	1	0	3	1	1
放映・動画配信	1	0	1	0	1	1
ウェブ掲載	1	1	0	0	0	0
展示	0	0	0	1	1	1
展示資料の撮影	1	0	1	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研究・学術	2	1	0	1	1	2	18
刊行物掲載	2	2	2	1	2	2	19
放映・動画配信	0	1	1	1	2	0	9
ウェブ掲載	0	0	1	0	0	0	3
展示	0	2	2	0	0	0	7
展示資料の撮影	0	2	0	0	0	0	5
その他	0	0	0	0	0	0	0

※展示資料の撮影に関連して、常設展示室の撮影については、令和5年4月22日から個人の利用を目的とする場合は申請書の提出を不要とした。

■ 文献資料収集状況

<寄贈機関・関係団体一覧>

- [大磯町] エリザベス・サンダース・ホーム、NPO 法人大磯ガイド協会、大磯小学校 150 周年記念事業実行委員会、大磯町立国府小学校、大磯町、大磯町教育委員会、大磯町教育委員会教育部生涯学習課、大磯町災害救援ボランティアの会、大磯町産業観光部産業観光課、大磯町青少年指導員連絡協議会、大磯町町民福祉部スポーツ健康課、加藤喜規、湘南アートベース
- [茅ヶ崎市] 茅ヶ崎市教育委員会、茅ヶ崎市文化振興財団、茅ヶ崎市博物館
- [秦野市] 野生動物救護の会、秦野市教育委員会、はだの歴史博物館
- [藤沢市] 湘南考古学同好会、日本大学生物資源科学部博物館、藤沢市教育委員会、藤沢市史編さん委員会、藤沢市藤澤浮世絵館、藤沢市文書館
- [平塚市] 岩崎稔、東海大学文学部歴史学科日本史専攻、平岡学園平岡幼稚園、平塚市、平塚市教育委員会、平塚市博物館
- [伊勢原市] 公益財団法人雨岳文庫
- [寒川町] 寒川町史編集委員会、寒川町教育委員会、寒川文書館
- [小田原市] 小田原市郷土文化館、小田原市教育委員会、小田原市立中央図書館地域コーナー、小田原城天守閣、林美禰子
- [箱根町] 箱根町立郷土資料館
- [山北町] 山北町地方史研究会
- [横浜市] アーク・フィールドワークシステム、岩崎博物館、NPO 法人神奈川県歩け歩け協会、神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所、神奈川県植物調査会、神奈川県町村会、神奈川県博物館協会、神奈川県文化財課、神奈川県民俗芸能保存協会、神奈川県立金沢文庫、神奈川県立公文書館、神奈川県立歴史博物館、かながわ考古学財団、かながわトラストみどり財団、神奈川文学振興会、ガールスカウト神奈川連盟、三溪園保勝会、シルク博物館、JICA 横浜海外移住資料館、玉川文化財研究所、鶴見大学博物館学芸員課程、鶴見大学文化財学会、馬事文化財団、浜銀総合研究所、睦合文化財株式会社、横浜開港資料館、横浜市教育委員会、横浜市健康福祉局、横浜植物会、横浜市歴史博物館、横浜都市発展記念館、横浜みなと博物館、有隣堂
- [川崎市] 川崎市市民ミュージアム、川崎市立日本民家園、専修大学
- [鎌倉市] 鎌倉国宝館、鎌倉考古学研究所、鎌倉市教育委員会、鎌倉歴史文化交流館、鶴岡八幡宮社務所
- [横須賀市] 観音崎自然博物館、横須賀市教育委員会、横須賀市自然・人文博物館、横須賀建築探偵団
- [葉山町] 葉山しおさい博物館
- [座間市] 座間市教育委員会
- [厚木市] あつぎ郷土博物館、厚木市、厚木市教育委員会、野の花出版社
- [相模原市] 相模原市教育委員会、武相文化財研究所
- [海老名市] 海老名市教育委員会、海老名市立歴史資料収蔵館

[逗子市]	逗子市教育委員会
[愛川町]	愛川町郷土資料館
[真鶴町]	真鶴町立中川一政美術館
[清川村]	丹沢自然保護協会
《県外》	
[茨城県]	稲敷市立歴史民俗資料館、国立科学博物館標本資料センター、土浦市立博物館
[栃木県]	小山市立博物館
[埼玉県]	高麗 1300（日本高麗浪漫学会）事務局、埼玉県立川の博物館、日高市教育委員会、ふじみ野市教育委員会、三芳町教育委員会
[千葉県]	伊能忠敬記念館、国立歴史民俗博物館、市立市川考古博物館、市立市川歴史博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、千葉県立中央博物館、千葉市立加曽利貝塚博物館、飛ノ台史跡公園博物館、船橋市郷土資料館、松戸市立博物館、まつど文化の MORI プロジェクト、茂原市
[東京都]	吾妻考古学研究所、板橋区教育委員会、板橋区立郷土資料館、EDITORS、江戸遺跡研究会、えにし書房、大田区立郷土博物館、お札と切手の博物館、外務省外交史料館、学習院大学学芸員課程委員会、学校法人明治学院、菊池美術財団、清瀬市郷土博物館、国際文化財、駒澤大学博物館学講座、四門、小学館、昭和館、清泉女子大学人文科学研究所、生活の友社、高輪画廊、玉川大学教育博物館、中央区教育委員会、調布市郷土博物館、千代田区立日比谷図書文化館、東京家政学院生活文化博物館、東京家政大学博物館、東京都江戸東京博物館、豊島区立郷土資料館、豊島区立鈴木信太郎記念館、豊島区立雑司が谷旧宣教師館、東京書籍、東京町田ペンクラブ、中野区、日本博物館協会、パルテノン多摩共同事業体、日野市ふるさと文化財課、PHP 研究所、美術年鑑社、ファミリー・ミュージック・アソシエーション、ビーオーリアルエステート、府中市郷土の森博物館、文化庁、文化庁文化財第二課、物流博物館、文京ふるさと歴史館、文藝春秋企画出版部、堀文子記念館、堀文子ホルトノキの会、町田市教育委員会、町田市立自由民権資料館、港区教育委員会、港区立郷土歴史館、武蔵文化財研究所、明治大学学芸員養成課程、靖国神社社務所、早稲田システム株式会社
[静岡県]	伊豆の国市教育委員会、伊豆の国市教育部文化財課、静岡県立美術館、静岡市歴史博物館、沼津市歴史民俗資料館、浜松市博物館
[愛知県]	安城市歴史博物館、豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館
[山梨県]	南アルプス市教育委員会
[群馬県]	渋川市、渋川市教育委員会
[長野県]	諏訪市博物館、茅野市教育委員会、茅野市八ヶ岳総合博物館
[新潟県]	十日町市博物館
[山形県]	米沢市上杉博物館
[石川県]	谷口吉郎・吉生記念金沢建築館
[三重県]	鈴鹿市考古博物館
[岐阜県]	辻田文雄
[和歌山県]	和歌山県立自然博物館、和歌山県立文書館、印南町文化協会
[滋賀県]	草津宿街道交流館
[大阪府]	銀河書籍、国立民族学博物館、鉄道史資料保存会
[兵庫県]	「嶋屋」友の会、人と防災未来センター、姫路科学館
[京都府]	合同会社小さ子社、スタジオ三十三、青幻舎、向日市文化資料館
[広島県]	株式会社熊平製作所
[高知県]	高知県牧野記念財団、高知県立高知城歴史博物館
[岩手県]	奥州市牛の博物館、北上市立博物館
[福島県]	白河市歴史民俗資料館、小峰城歴史館
[青森県]	青森県立郷土館
[北海道]	帯広百年記念館、沙流川歴史館、美幌博物館
[佐賀県]	有田町歴史民俗資料館
[宮崎県]	都城島津邸

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動

■ ミニ企画展

ミニパネル展「吉田茂の妻・雪子 国際人として 歌人として」

期 間／令和5年4月2日（日）～10月31日（火）

開場日数／178日間

会 場／旧吉田茂邸 展示・休憩室

観覧者数／12,172人

趣 旨／吉田茂の妻・雪子について取り上げる。吉田雪子の、外交官の妻としての一面と、和歌などを好んだ文化人的な面を中心に紹介する。

内 容／

(1) 雪子の生い立ち

各国の駐在公使や大臣を務めた牧野伸顕の長女として生まれた雪子の生い立ちや、ウィーンで過ごした娘時代のことなどを、家系図や写真を交えて紹介する。

(2) 外交官の妻として

吉田茂との結婚にまつわる話（結婚式に吉田茂が欠席して代わりに兼定が出席したエピソードなど）や、外交官の妻としての振舞いや回想などを、吉田雪子著『Whispering leaves in Grovesner Square 1936-37』や写真などと共に紹介する。

(3) 帰国後の雪子

日本に帰国後、清泉寮の設立に携わったことについて取り上げる。また、闘病生活から亡くなるまでについても紹介する。

(4) 文化人として

歌人としても活動をしていた雪子に焦点をあてる。佐々木信綱との関係や、『雪子歌集』について紹介する。和歌以外にも、英文学作品の翻訳や着物のデザインを考案していたことなどにも触れる。

〔関連行事〕

講演会「吉田雪子 日本での活動」

日 時／令和5年8月6日（日）13時30分～15時00分

場 所／県立大磯城山公園 旧吉田茂邸地区 管理休憩棟

講 師／清泉女子大学史料室（準備室）顧問 有光 隆司 氏

参加者数／34人

内 容／吉田雪子の日本での活動について、雪子が協力した清泉寮の設立を中心として御講演いただいた。

（担 当）鷹野



ミニパネル展「大隈・陸奥・吉田 三人の外交と日本の分岐点」

期 間／令和5年11月2日（木）～令和6年3月31日（日）

開場日数／121日間

会 場／旧吉田茂邸 展示・休憩室

観覧者数／9,879人

趣 旨／令和5年度、明治記念大磯邸園の旧大隈重信別邸・旧古河別邸及び陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸が公開予定である。これに合わせ、陸奥・大隈・吉田の外交をテーマとした展示を行う。

内 容／

(1) 大隈重信

主に大隈重信の外交について紹介する。佐賀藩での活動、維新後の外交での活躍、明治十四年政変、外相としての活躍、大隈襲撃事件、大隈内閣について取り上げる。

(2) 陸奥宗光

主に陸奥宗光の外交について紹介する。幕末期の活動、維新後の投獄とヨーロッパ遊学、駐米公使としての活躍、外相としての活躍、下関条約調印、闘病について取り上げる。

(3) 吉田茂

主に吉田茂の外交について紹介する。耕余塾・学習院への入学、外交官時代、和平工作、サンフランシスコ講和条約について取り上げる。

(4) 大磯の邸宅

陸奥・大隈・吉田の大磯の邸宅について取り上げる。併せて大磯でのエピソードを紹介する。

(担 当) 鷹野

■ 講演会

七賢堂特別開扉講演会「手紙から見る吉田茂」

日 時／令和5年9月18日(月・祝日)13時30分～15時00分

場 所／県立大磯城山公園 旧吉田茂邸地区 管理休憩棟

講 師／國學院大學文学部史学科准教授 柴田 紳一 氏

参加者数／28人

内 容／吉田茂研究において第一級資料である吉田茂書簡を主軸に、吉田茂の人となり等をお話しいただいた。

(担 当) 鷹野



旧吉田茂邸建築講演会・見学会

「大磯邸園の魅力を大解剖！大隈重信別邸・陸奥宗光別邸跡 古河別邸・旧吉田茂邸」

日 時／令和6年2月23日(金・祝日)13時30分～16時00分頃

場 所／県立大磯城山公園 旧吉田茂邸地区 管理休憩棟・旧吉田茂邸

講 師／建築史家・関東学院大学名誉教授 水沼 淑子 氏、NPO法人大磯ガイド協会

参加者数／43人

内 容／講演会では、「大磯邸園の魅力を大解剖！大隈重信別邸・陸奥宗光別邸跡 古河別邸・旧吉田茂邸」と題し、大隈重信別邸・陸奥宗光別邸跡の復原工事に関わる調査や資料調査の成果を交えた内容や、旧吉田茂邸のある西小磯の別荘(上郎邸やコンドル邸など)についてお話しいただいた。見学会では、大磯ガイド協会によるガイド付きで旧吉田茂邸を見学した。

(担 当) 鷹野

■ 調度品等の整備

<調度品製作委託>

旧吉田茂邸調度品製作委託

業務内容／旧吉田茂邸の浴室小物調度品を製作し、新館2階の浴室に設置する。

契約期間／令和5年6月30日～11月30日

請 負 者／杉山アート

■ 博物館資料の整備

<収蔵資料整備>

刀剣点検

業務内容／吉田家旧蔵資料のうち、刀剣「兼定」について点検を行った。

契約期間／令和5年11月21日

請 負 者／小野敬博

<館外資料調査>

国立国会図書館所蔵吉田茂関係資料の複写撮影

業務内容／国立国会図書館憲政資料室所蔵の安齋正助関係文書のうち、随記5点を複写した。

実 施 日／令和6年1月11日

■ 刊行物

<チラシ・パンフレット>

- ・講演会「吉田雪子 日本での活動」チラシ A4判片面 900部（令和5年6月刊）
- ・旧吉田茂邸案内パンフレット A4判両面 三つ折 10,000部（令和5年7月刊）
- ・七賢堂特別開扉講演会「手紙から見る吉田茂」チラシ A4判片面 900部（令和5年8月刊）
- ・旧吉田茂邸建築講演会・見学会チラシ A4判片面 900部（令和6年1月刊）

■ 視察・見学対応

<視察・見学の月別件数> 単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視 察	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
見 学	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

<視察対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・神奈川県県土整備局長／4月25日／9人（北水）
- ・神奈川県県土整備局長／9月13日／16人（鷹野）
- ・国土交通省都市局審議官他／12月18日／8人（北水）

<見学対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・瀬上昭友会／4月15日／12人（鷹野）
- ・令和5年度大磯町新採用等教職員夏季研修会／8月4日／17人（北水）

■ 取材対応

<刊行物>

- ・雑誌『ハッピー&ヘルシーミュージック（令和5年9月1日発行）』『吉田邸紹介』（鷹野）
- ・タウンニュース 令和5年7月7日掲載「吉田雪子の活動を知る」（鷹野）
- ・株式会社KADOKAWA 令和5年9月21日対応 小説執筆のための旧吉田邸取材（鷹野）
- ・小学館『サライ（令和5年12月9日発売予定）』『箱根駅伝特集』での吉田邸紹介（鷹野）
- ・毎日新聞 令和5年12月9日対応 旧吉田茂邸及び担当学芸員の紹介（鷹野）

<テレビ>

- ・BSテレ東『となりのスゴイ家（令和5年5月5日放送）』『吉田茂邸の紹介』（鷹野）
- ・韓国放送公社（KBSTV）『DOCU INSIGHT（令和5年6月22日放送）』『停戦70年特別企画 冷戦の誕生（吉田茂および吉田茂邸の紹介）』（鷹野）

■ レファレンス対応

- ・令和5年2月2日～5月23日／吉田茂の書簡の解説について／個人（鷹野）
- ・令和5年5月23日～25日／吉田茂の書簡の解説について／漢検漢字博物館（鷹野）
- ・令和5年6月20日／吉田茂の眼鏡について／個人（鷹野）
- ・令和5年6月22日／吉田邸の庭園設計者中島健について／産経新聞社（鷹野）
- ・令和5年7月13日／旧吉田茂邸「兜門」傍に「スリランカ代表・ジャヤワルダナ氏を讃える顕彰碑の建立を求める」ことの提案について／個人（富田）
- ・令和5年8月15日～31日／吉田茂の書簡の解説について／個人（鷹野）
- ・令和5年10月19日／吉田茂邸の警備体制について／個人（鷹野）
- ・令和5年11月11日～14日／吉田茂が講和条約を締結した際の渡航手段について／個人（鷹野）
- ・令和5年11月15日／吉田茂邸におけるアルフレッド・コルトーのリサイクルについて／個人（鷹野）

- ・令和5年11月22日／焼失前の吉田邸の間取りについて／個人（鷹野）
- ・令和5年12月15日／吉田茂の愛犬の名前について／フジテレビ（鷹野）
- ・令和5年12月26日／吉田茂の書簡、落款印について／個人（鷹野）
- ・令和6年2月6日／吉田茂のイギリス在任期間について／テレビ朝日（鷹野）
- ・令和6年3月14日／旧吉田邸の造作について／個人（鷹野）

学芸員の調査・研究・普及活動

<通年の活動>

- ・神奈川県博物館協会理事／年間（北水）
- ・神奈川県博物館協会「神奈川震災100年プロジェクト」委員／年間（富田）

<庁内事業への協力>

- ・鳴立庵展示ケースの展示／令和5年6月6日、11月2日、令和6年2月2日（富田）
- ・大磯町青少年指導員連絡協議会自主事業「ナイトハイク&ミュージアム」／令和5年7月29日（村田）
- ・港湾管理事務所の展示／令和5年9月29日（村田）

<学校教育との連携>

郷土資料館の見学・学習指導

講義名	人数	月日	場所	担当
大磯小学校1年生遠足	—	5月16日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
大磯小学校3年生遠足	137	5月17日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	村田
私塾まきば	90	5月26日	県立大磯城山公園 (ひかりの広場)	—
二宮めぐみ幼稚園	37	5月26日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
こいそ幼稚園遠足	20	6月27日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
放課後デイサービス torio 小田原	20	8月26日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
国府中学校1年総合学習「大磯調べ」	14	9月15日	郷土資料館・旧吉田 茂邸	鷹野
国府中学校生沢分校3年生	12	9月26日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
梅の木幼稚園	31	10月19日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
湘南桜ヶ丘幼稚園	56	10月24日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
二宮めぐみ幼稚園	26	10月25日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場)	—
ガールスカウト神奈川県第95団	80	11月19日	県立大磯城山公園 (ふれあい広場他)	村田

学校等への講師派遣

講義名	人数	月日	場所	担当
国府小学校3年総合学習 「たくさん知りたい大磯町」	105	4月27日	国府小学校	富田・ 村田

講義名	人数	月日	場所	担当
国府小学校・中学校生沢分校総合学習	14	6月2日	国府中学校生沢分校	村田・高山

<各種団体との連携・協力>

各種団体への講師派遣

講義名	月日	場所	担当
O I S O 学び塾 「文化財ウォーク～大磯の天然記念物その3」	5月19日	高麗山	村田
特別展「関東大震災－原点は100年前－」 連続講座『大磯と関東大震災』	8月12日	県立歴史博物館	富田
大磯城山公園調査隊 「あつまれ！アメリカリガニー斉捕獲大作戦」	8月17日	県立大磯城山公園 (不動池)	村田
大磯コミュニティ・カレッジ「大磯の歴史について」	8月19日	東光院	富田
広島県立文書館・広島県市町公文書等保存活用連絡 協議会行政文書・古文書保存管理講習会「古文書解 読クラブの活動－歴史資料の活用を模索して－」	10月31日	広島県情報プラザ	富田
ガールスカウト神奈川県第95団 「大磯町の自然を考える研修会」	11月19日	県立大磯城山公園	村田
令和5年度湘南地区行政相談委員協議会自主研修	3月5日	郷土資料館	鷹野
町民大学講座 「大磯駅周辺の歴史をたどる」	3月23日	大磯地区	鷹野

<学会・研究会との連携>

研修会・会議出席等

名称	月日	場所	担当
神奈川県博物館協会事業 「神奈川震災100年プロジェクト」準備会	4月28日	県立歴史博物館	富田
令和5年度神奈川県博物館協会 第1回役員会・総会・第1回研修会	5月10日	県立歴史博物館	北水
神奈川県博物館協会事業 「神奈川震災100年プロジェクト」委員会	6月8日	県立歴史博物館	富田
令和5年度神奈川県博物館協会第3回研修会	10月3日	相模原市立博物館	富田
令和5年度神奈川県博物館協会第2回役員会	10月24日	県立歴史博物館	北水
神奈川県博物館協会事業 「神奈川震災100年プロジェクト」委員会	12月26日	県立歴史博物館	富田
令和5年度神奈川県博物館協会第5回研修会	3月9日	横浜市歴史博物館	富田

<執筆>

富田 三紗子

2023. 7. 「東海道大磯宿助郷人馬の勤め方－相模国淘綾郡生沢村・寺坂村の事例から－」
『年報－令和4年度－』 大磯町郷土資料館
2023. 12. 「翻訳『紛争終結後国家のための法の支配ツール アーカイブズ (その2)』」
『レコード・マネジメント』No. 85 記録管理学会<共著>
2024. 1. 『三岸節子と大磯』 大磯町郷土資料館
2024. 3. 資料館資料22『大磯町助役日誌 (大正八年一月～一二月)』 大磯町郷土資料館
2024. 3. 「古文書解読クラブの活動－歴史資料の活用を模索して－」『広文協通信』第45号
広島県市町公文書等保存活用連絡協議会

鷹野 真子

2024. 3. 書評「佐藤大介・川内淳史編『COVID-19 の下で、記録に向き合う博物館、史料レスキュー活動と状況の記録』『記録と史料』34 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会

年 報

令和 5 年度

- ◇ 大磯町郷土資料館年報 第 36 号
- ◇ 令和 6 年 9 月 4 日発行
- ◇ 編集・発行

大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

TEL 0463(61)4700 FAX 0463(61)4660